

万博に向けて協議会が発足！



協議会ではこんなことに取り組みます！

多

様々な文化、価値観交流、新たなつながり、創造促進など、日本・関西、ひいては有田市の魅力を再発見する機会ともなる万博。

この度、万博、コロナ収束後を見据え、商工業、水産業、農業、観光業等の産業間が連携し、インバウンド等をターゲットとしたALL ARIDA協議会2025が発足しました！

協

協議会の目的って何？

大阪・関西万博に向けて、インバウンド等をターゲットとした有田市への誘客促進、地域経済の発展につなげることを目的としています。

リアルイベント×デジタル広告

現地イベントでのPRと、デジタル広告を効果的に活用し、相乗効果を生み出します。
有田市への来訪促進と、認知・販売拡大をめざします。

アフターコロナを見据えて 万博効果でヒト・モノ・コトを有田市へ

最

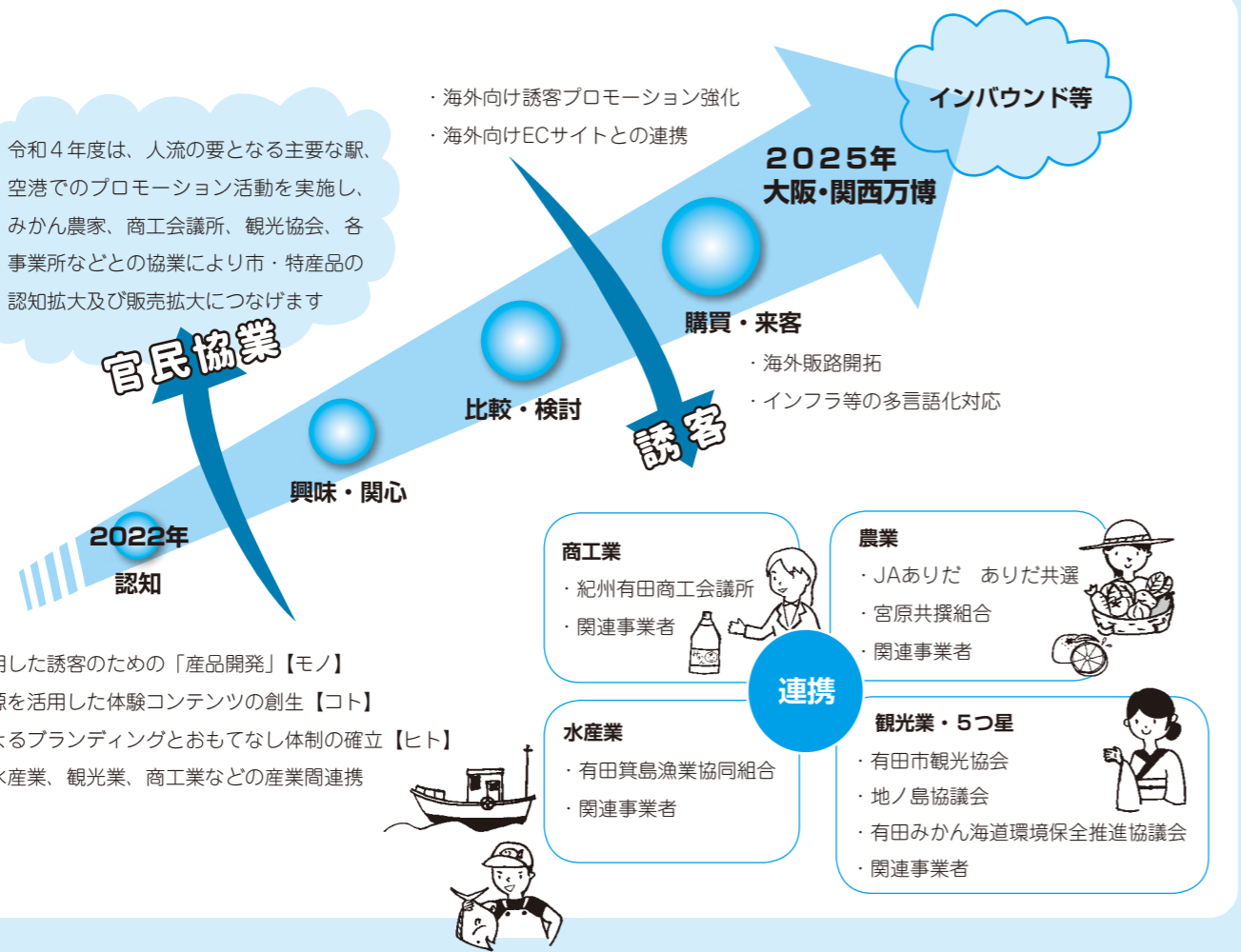
近「万博」ってよく聞くけど、実際何なん？

世界中からたくさんの人やモノが集まるイベントで、地球規模のさまざまな課題に取り組むために、世界各地から英知が集まる場です。(公益社団法人2025年日本国際博覧会協会公式ホームページより)
2025年大阪・関西万博は、2005年に開催された愛・地球博に続き、20年ぶりに日本で開催される国際博覧会です！

大

大阪・関西万博って？

- ◎テーマ いのち輝く 未来社会のデザイン
 - ◎開催期間 2025年4月13日(日)～10月13日(月)
 - ◎場所 大阪市此花区 夢洲
 - ◎想定来場者 約2800万人
 - ◎経済波及効果(試算値) 約2兆円
- 万博会場から車で90分で来訪できる有田市。この機をチャンスととらえ、万博効果を最大限にいかすべく、協議会が立ち上がりました！



和

歌山県が主催した「2025年大阪・関西万博機運醸成シンポジウム」には、協議会メンバーなど約50名が参加しました。シンポジウムでは、約2800万人もの来場客を和歌山へ呼び込むため、「関西パビリオン(仮称)」に「和歌山館(仮称)」を設置し、没入感を生む映像展示を想定、観光資源(音や匂い、水しぶきなど)を疑似体験できるように検討中であることが示されました。

協議会としても、有田市への誘客の方法、滞在できるコンテンツを検討し、認知していただけるよう、積極的に情報発信をしていきます。

本市からも職員が日本国際博覧会協会に出向しており、今後も協会や和歌山県、ALL ARIDA協議会2025の皆さんをはじめとする市民の皆様方と密に連携を図りながら取組をすすめていきます。

問 ふるさと創生室
TEL 22-3648



会場 パース



ウォーターワールドで行う環境演出催事のイメージ



ベストプラクティスエリアのイメージ
提供：2025年日本国際博覧会協会